

編集にあたって

平成20年5月から各集落で、集落づくり計画の作成作業が始まりました。作成にあたっては、準備段階から策定委員会の立ち上げ、資料集めやアンケート調査などを基にして、会合を重ね取りまとめていただきました。今後、各集落には集落づくり計画に沿って事業に取り組んでいただきたいと思います。

法勝寺地区地域振興協議会では、出揃った集落づくり計画を基盤として、法勝寺地区全体を包括した「法勝寺地区地域づくり計画書」がようやく編集の運びとなりました。

地域社会を取り巻く環境は年々変化してきますので、新しい時代に対応した地域づくりのために、自分たちの地域は自分たちで創り育てていくという理念に基づいた計画です。この計画書は、地域づくり計画策定検討委員会で審議していただいた夢と希望の持てる魅力ある法勝寺地区を創造する指針となるものです。

法勝寺地区は28の集落で構成されており、小さな集落は11世帯21人から大きな集落は72世帯190人と、様々な規模で運営されています。各集落にはそれぞれの特色や課題がありますが、法勝寺地区は旧村時代から一つの生活共同体としてまとまった地域です。皆さんとともに地域づくりに取り組んでいきたいと思えます。

計画書に盛り込まれている解決策や将来像については、すぐ解決できるものもあれば実現に多くの時間や財源を必要とするものがあります。皆さんの要望や提案などは年々変化してきますので、協議会で毎年見直しをして修正補強してまいります。

平成21年度から地域づくり計画の実践が開始されます。この計画書の策定をスタート元年と位置づけ、行政と連携・協働しながら安心して夢と希望を持って生活できる法勝寺地区の地域づくりを進めていきたいと考えます。

この計画書の作成にご協力を頂きました法勝寺地区民をはじめ、関係者各位に心から感謝を申し上げます。

平成21年3月

法勝寺地区地域振興協議会
会長 小倉 勇